



えいなん

弥富市立栄南小学校
学校通信 No.33
平成30年12月10日



修学旅行に行ってきました(12月3日・4日)

台風の影響で10月に行く予定が延びて12月になりました。2日間とも12月とは思えない暖かさで、雨に降られることもほとんどなく、充実した修学旅行となりました。子どもたちの詳しい様子はホームページにリアルタイムでアップしました。写真は来週子どもたちに見せます。



人権週間の取組(12月4日~10日)

今年、重点目標を「《世界人権宣言70周年》みんなで築こう人権の世紀 ~考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心~」として啓発活動が展開されました。栄南小では、朝礼の時間に「わたしのせいじゃない」の絵本の読み聞かせを行いました。その後、学年の発達段階に応じて、道徳の授業等で学級でも考えてもらいました。子どもたちは真剣に考えていました。その中から抜粋して感想を載せます。



- ・みんながやったのに、みんなが自分のせいじゃないと言っていた。
 - ・ちょっとしかやっていないのは、やっているのと同じなのでだめなのに。(1年生)
 - ・泣いている男の子のせいにして、いやだと思った。
 - ・全員が関係あることだと思う。(2年生)
 - ・「わたしは関係ない」と思っても関係あるんだよ。
 - ・どんな理由でたたいたの。その子が何かした?(3年生)
 - ・見ていた子もたたいた子もたたかれた子もきちんと先生に言う。
 - ・自分のしたことを認めてあやまる。(4年生)
 - ・見ていただけの子もその子の味方になってあげることができればよかったんじゃないのか。
 - ・たとえ勇気がなくてもずっと見たままなんてことは、もう泣いている子をたたいている子と同じじゃないか。その子が他の子とちがううなんて当たり前だ。一人一人ちがう。
 - ・わたしのせいじゃない・・・じゃあ、だれのせいになる?と思った。本当は助けたいと思っている人もいるかもしれない。でも行動に移さないと男の子にはみんな敵に見えると思う。(6年生)
- (*5年生の感想は次回紹介します)



